

ぼらちゃん 第15号

＊対面朗読「びわの会」メンバー募集＊

【活動内容】 目の不自由な方のお宅に伺って、本・資料・郵便物等を対面で読みます。

【活動日】 毎週水曜日 午後2時～午後3時30分
2人ずつで伺っての当番制です。

【活動PR】 目の不自由な方の依頼に応じて長年活動を続けています。無理のない範囲で構いません。関心のある方はご連絡ください。

【連絡先】 西区ボランティア・市民活動センター

＊ガーデニングボランティア募集＊

【施設名】 特別養護老人ホーム うちの桜園
(西区内野潟端2090番地)

【活動内容】 敷地内の庭園・畑の整備のお手伝い
園芸に興味・関心のある方、魅力ある庭園づくりにご協力ください！

【活動日】 午前9時～午後4時の都合の良い時間
(ご相談ください)

【連絡先】 うちの桜園 025-264-6611



社会福祉法人
新潟市社会福祉協議会
西区社会福祉協議会ホームページ



社会福祉法人
新潟市社会福祉協議会
西区社会福祉協議会 facebookページ

◎ 編集後記 ◎

今までと違う日常の中でも、多くの善意の活動が行われています。そういった素敵な話に触れるたび、心がホワッとあたたかくなります(M)

◎ 発行 ◎

新潟市西区社会福祉協議会
西区ボランティア・市民活動センター
新潟市西区寺尾東3-14-41
健康センター棟 1階
TEL:025-211-1630 / FAX:025-211-1631

みんな時だから知恵を出し合って

新型コロナウイルスの感染拡大により、人と人との交流が制限されるなか、地域で行われているボランティアや市民活動にも大きな影響が及んでいます。

しかし、こうした状況の中でも、日頃から築いてきた地域のつながりを途切れさせないための工夫や、新たにつながろうとする懸命な取り組みが、西区内でも生まれています。

『にしっ子食堂』の取り組み

地域の皆さんが、温かい食事を囲みながら、わいわいがやがやおしゃべりできるのが、子ども食堂の『にしっこ食堂』です。日頃より、企業などからの寄付等、にしっこ食堂にはたくさんの食材が届いています。

食堂は、毎月第2、第4金曜日の開催ですが、新型コロナウイルスの影響により食堂開催ができない間、食材の配布を行っています。多くのボランティアが関わっているにしっ子食堂ですが、学生や地元企業の職員もボランティアとして食材配布のお手伝いをされる時があります。優しさの輪が広がっている素敵な活動です。



※現在の開催情報等は、にしっ子食堂のfacebookをご覧ください。



西区社協にも、不織布マスクや政府配布マスクのほか手作りマスクなどのご寄付がありました。ご寄付いただいたマスクは、にしっ子食堂、母子支援施設、新潟工業短期大学にお届けしたほか、福祉施設や必要としている方々にお届けする予定です。ご協力ありがとうございました。



そんな時だから知恵を出し合って

『新潟八輝会』の取り組み

昨年度末からの突然の休校期間「**建築のチカラで休校中の子どもたちに笑顔と元気を!**」と新潟八輝会さんが端材の無料提供を企画され、西区社協も設置協力をさせていただきました。

いろんな形・大きさの木材で工作や親子DIYに挑戦しようと、多くの方たちが西区社協に立ち寄っていただきました。端材を選ぶ子どもたちの姿は真剣そのもの。ポンドでもくっつくので、低学年のお子さんと一緒に楽しめたようです。

建築職人集団「**新潟八輝会**（にいがたはつきかい）」は、県内の建築職人が集まり、親子木工教室やDIY教室など、イベントやお祭りを通して子どもたちが建築の仕事を体験できる企画を行っている団体です。



NPO法人オアシスは、目の不自由な方のリハビリ、自立生活のためのサポートをしている団体です。



「新しい生活様式」の中でできること…

新型コロナウイルス感染予防のため、「新しい生活様式」が公表されました。西区ボラセンでは、例年、ボランティア育成や福祉教育支援などで講座を行っています。しかし、今までの形にとらわれず、「新しい生活様式」のなかで、どのように皆さんに情報を提供していけるのか、私たちも現在模索中です。今後の講座等の情報については西区社協HPや区だよりでお知らせします。

身近に取り組めるボランティア



寄付や収集・募金活動もボランティアのひとつです。例えば、ベルマーク、ユニセフ、赤十字、赤い羽根共同募金など様々な活動があります。みなさんの善意の活動が、地域や世界の誰かのために役立っています。



『もぐら工房』（西区坂井553-1）では、障がいのある方々が、機械や自動車の油を拭く布「ウエス」を作り、就労訓練などを行っています。地域の皆さんの善意により、ウエスの材料となる綿衣料の寄付が寄せられています。西区内の各施設でも回収BOXを設けて、寄付を募っています。

<西区内の回収会場>

- ・イオン新潟西店・イオン青山店
- ・有明福祉会館・西地区公民館
- ・坂井輪コミュニティセンター
- ・アクアパーク・第四銀行坂井支店
- ・坂井輪地区公民館・西川荘



<お願い>

せっかく頂いた材料の中に、ウエスに適さない衣料も混じっており、やむを得ず焼却処分を行う場合もあるそうです。どうかウエスに使用できる「綿衣料（綿を含む布）」の寄付にご協力ください。

令和2年7月豪雨災害のボランティア活動を考えている皆さんへ



多くの災害ボランティアが求められる一方、新型コロナウイルス感染が懸念されている現在の状況下では、災害ボランティア活動を進めることが、感染拡大につながる恐れがあります。そのため、ほとんどの災害ボランティアセンターでは、ボランティアの募集範囲を当該県内・市町村内に限って募集しています。また、当日受付時の混雑を避けるため、事前登録による完全予約で活動への協力を依頼している所もあります。

今回の災害における今後のボランティア活動については、県及び被災市町村の意向をふまえ、**被災地の状況や情報をよく確認のうえ参加するようお願いいたします。**

そして、実際に現地で活動すること以外にも、義援金などの形で被災地を支援する方法もあります。西区社協の窓口でも受付けています。